

報道関係者 各位

2025 年 1 月 23 日
日 本 証 券 業 協 会

**「NISA 口座の開設・利用状況調査結果（証券会社 10 社・2024 年 12 月末時点）」
の公表について**

今般、NISA 口座の開設・利用状況調査について、別紙のとおり、証券会社 10 社を対象とした 2024 年 12 月末時点の調査結果を公表いたしましたので、お知らせいたします。

以 上

本件に関するお問い合わせ先：
政策本部 資産形成推進部（TEL：03-6665-6765）



日本証券業協会
Japan Securities Dealers Association



NISA口座の開設・利用状況 (証券会社10社・2024年12月末時点)

日本証券業協会
2025年1月

1. NISAの利用状況

- (1) 時系列データ(2024年1～12月)
- (2) 1～12月累計ベース

2. NISAにおける買付の傾向

- (1) NISA買付額の内訳(1～12月累計ベース)
- (2) NISA買付額の内訳(2023年との比較)
- (3) NISA買付額上位10銘柄の傾向(12月単月ベース)
- (4) NISA買付額上位10銘柄の傾向(1～12月累計ベース)

(注) 本資料は証券会社10社に実施したヒアリング調査(概算)の結果をまとめたものであり、他の集計等と結果が異なる場合がある。

1. NISAの利用状況

(1) 時系列データ(2024年1～12月)

口座数	時系列データ(2024年) (注1)												前年との比較	
(単位: 万件)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	前年	前年比 (注4)
口座開設件数	73	53	44	27	27	20	22	24	13	14	12	14	12月単月 (注2、3) 25	0.6倍
年初来累計	73	126	170	197	224	244	266	290	303	317	329	343	1～12月累計 (注2、3) 235	1.5倍
口座数(末残)	1,355	1,409	1,451	1,476	1,501	1,520	1,541	1,564	1,575	1,588	1,598	1,611	12月末 (注2) 1,290	1.2倍
買付額	時系列データ(2024年) (注1)												前年との比較 (注5)	
(単位: 億円)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	前年 (注5、6)	前年比 (注4)
成長投資枠+ つみたて投資枠	19,499	15,437	12,195	9,931	9,078	9,970	9,525	9,594	7,175	7,998	7,674	10,286	12月単月 (注2) 2,619	3.9倍
年初来累計	19,499	34,936	47,131	57,063	66,141	76,111	85,636	95,229	102,405	110,402	118,077	128,363	1～12月累計 (注2) 34,252	3.7倍
うち 成長投資枠	16,765	12,819	9,437	7,185	6,035	6,824	6,144	6,291	3,886	4,519	4,257	6,682	12月単月 (注2) 1,522	4.4倍
年初来累計	16,765	29,585	39,021	46,207	52,241	59,065	65,209	71,499	75,385	79,903	84,160	90,842	1～12月累計 (注2) 22,236	4.1倍
うち つみたて投資枠	2,733	2,618	2,759	2,746	3,043	3,147	3,381	3,303	3,290	3,479	3,418	3,604	12月単月 (注2) 1,096	3.3倍
年初来累計	2,733	5,351	8,110	10,856	13,899	17,046	20,427	23,730	27,020	30,499	33,917	37,521	1～12月累計 (注2) 12,016	3.1倍

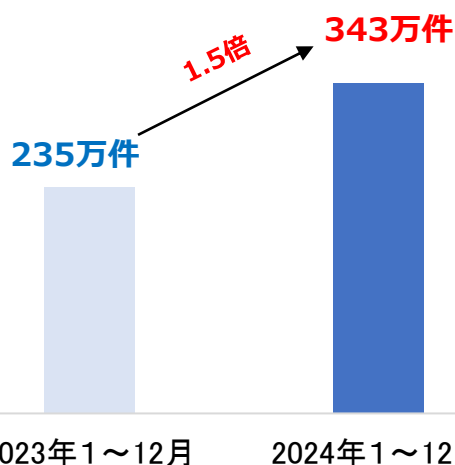
(注) 1. 2024年3月、6月及び9月の口座数(末残)・買付額は、全証券会社対象調査の10社データ。過去の時系列データに遡及修正が発生した場合は最新版の公表資料にて反映。 2. 2023年12月の口座開設件数・買付額は、2023年10～12月の1か月平均の値により推計。 3. 2023年の口座開設件数は口座数(末残)の差により推計。 4. 実数値を用いて算出しているため、端数処理された表中の数字を用いた計算結果とは合わない場合がある。 5. 成長投資枠は2023年の一般NISA、つみたて投資枠は2023年のつみたてNISAとの比較。 6. 2023年の買付額には、一般NISAにおけるロールオーバーによる受入額を含まない

1. NISAの利用状況

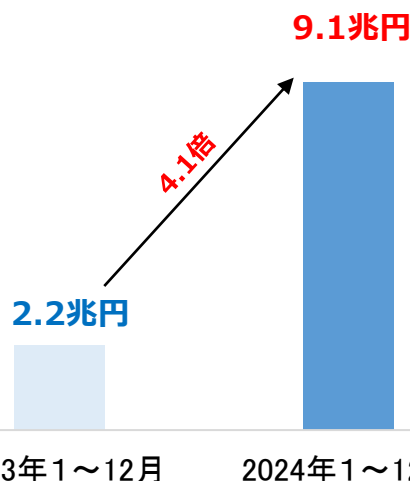
(2) 1～12月累計ベース

- 証券会社10社(大手5社・ネット5社)の2024年1～12月におけるNISA口座開設件数は約343万件であり、2023年1～12月におけるNISA口座開設件数 約235万件と比較すると、約1.5倍に増加している
- 2024年1～12月における買付額は、成長投資枠 約9.1兆円、つみたて投資枠 約3.8兆円であり、2023年1～12月における買付額と比較すると、成長投資枠で約4.1倍、つみたて投資枠で約3.1倍に増加している

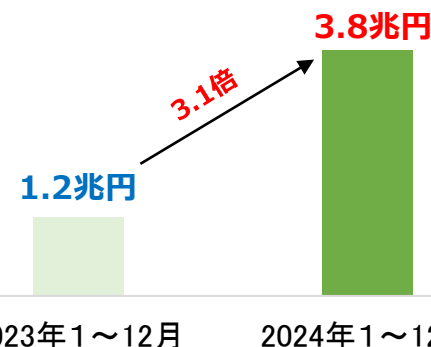
NISA口座開設件数(累計)



成長投資枠での買付額(累計)



つみたて投資枠での買付額(累計)



- (注) 1. 成長投資枠は2023年の一般NISA、つみたて投資枠は2023年のつみたてNISAとの比較
2. 2023年の口座開設件数は口座数(未残)の差により推計
3. 増減比は実数値を用いて算出しているため、端数処理されたグラフ中の数字を用いた計算結果とは合わない場合がある
4. 2023年の買付額には、一般NISAにおけるロールオーバーによる受入額を含まない

2. NISAにおける買付の傾向

(1) NISA買付額の内訳(1～12月累計ベース)

- 証券会社10社での2024年1～12月のNISA買付額のうち、71%は成長投資枠で買付けがされている。成長投資枠においては株式のほか、様々な投資信託の買付けも行われており、投資家のニーズに合わせて2つの枠が柔軟に活用されている
- また、NISA買付額のうち38%は国内株の買付けであり、制度趣旨である「成長資金の供給」の役割も担っている

NISA買付額のうち
成長投資枠: つみたて投資枠



成長投資枠での買付額のうち
株式: 投資信託



成長投資枠での株式の買付額のうち
国内株: 外国株



(参考) NISA買付額のうち
国内株・投資信託の割合

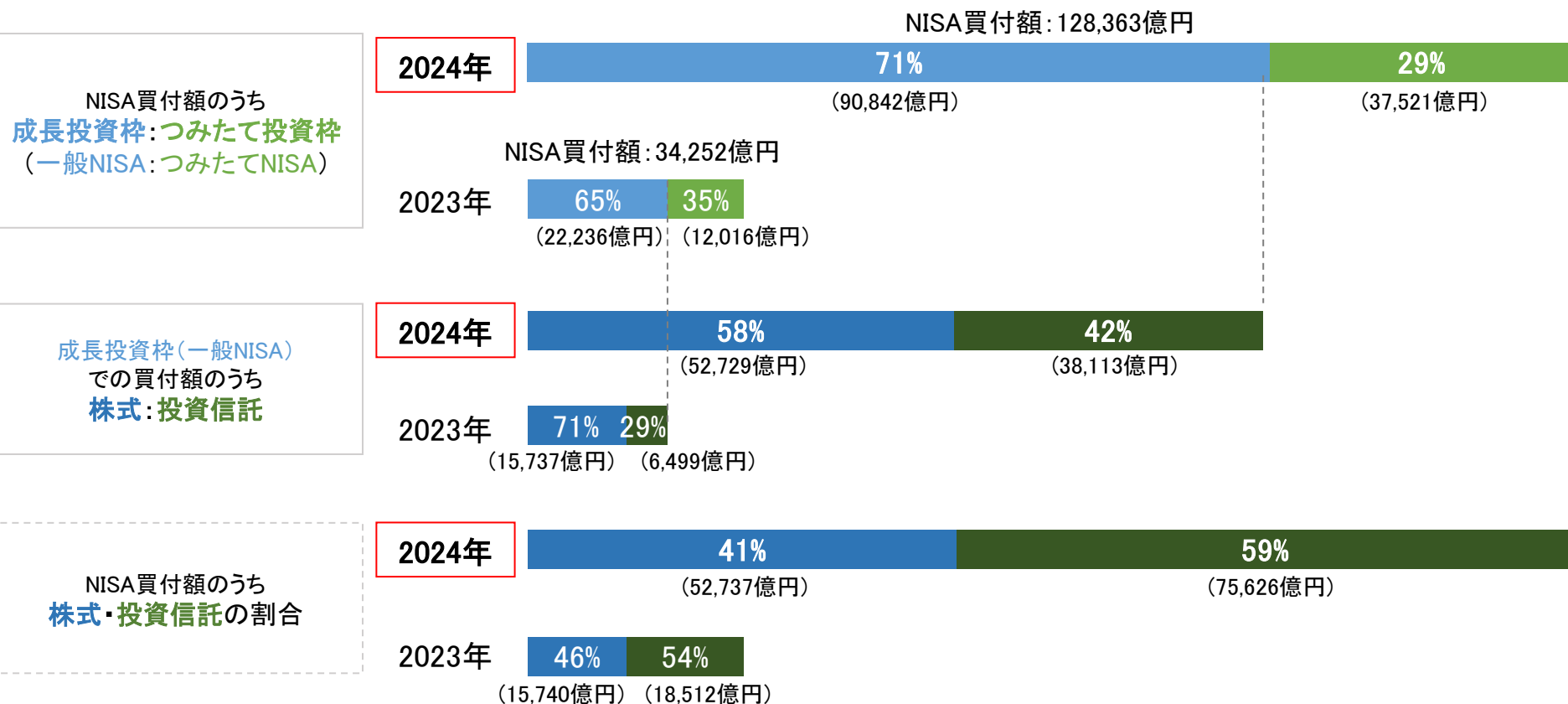


(注)「株式」、「国内株」にはETF、REITを含む。ETF、REITの内外の内訳は把握できていない

2. NISAにおける買付の傾向

(2) NISA買付額の内訳(2023年との比較)

- 証券会社10社での2024年1～12月のNISA買付額を2023年と比較すると、成長投資枠(一般NISA)の買付額がNISA全体の買付額に占める割合は6ポイント増加(65%→71%)した
- また、投資信託の買付額が成長投資枠(一般NISA)での買付額に占める割合は13ポイント増加(29%→42%)、NISA全体の買付額に占める割合は5ポイント増加(54%→59%)した



(注)「株式」にはETF、REITを含む。成長投資枠は2023年の一般NISA、つみたて投資枠は2023年のつみたてNISAとの比較。

2. NISAにおける買付の傾向

(3) NISA買付額上位10銘柄の傾向(12月単月ベース)

- 成長投資枠での株式買付額上位10銘柄は国内株で占められている
- 投資信託買付額上位10銘柄については、投資先は海外や内外、また、インデックス型が中心となっているが、成長投資枠はアクティブ型も利用されている

成長投資枠・株式

配当利回り	銘柄数	業種	銘柄数	投資先	銘柄数
4%台	3銘柄	サービス業	2銘柄	国内株	10銘柄
3%台	4銘柄	卸売業、食料品、 輸送用機器、 情報・通信業、 不動産業、鉱業、 銀行業、電気機器	各1銘柄	外国株	—
2%未満	3銘柄				

成長投資枠・投資信託

投資先地域	銘柄数
国内	—
内外	2銘柄
海外	8銘柄
種別	銘柄数
インデックス型	7銘柄
アクティブ型	3銘柄

つみたて投資枠・投資信託

投資先地域	銘柄数
国内	—
内外	3銘柄
海外	7銘柄
種別	銘柄数
インデックス型	10銘柄
アクティブ型	—

(注) 1. 調査対象の証券会社10社に、2024年12月における株式(成長投資枠のみ)・投資信託(成長投資枠及びつみたて投資枠)の買付額上位10銘柄とその総買付金額をヒアリングし、10社のデータを統合して買付額の多い順に並べ替え、その上位10銘柄を本資料の「買付額上位10銘柄」として集計している。 2. 「株式」には、ETF、REITを含む。 3. 配当利回りは2024年12月末時点

(出所) 配当利回り: 東洋経済新報社「会社四季報オンライン」、業種: 証券コード評議会による33業種(外国株は類推し当てはめ)、投資先地域及び種別(投資信託): 投資信託協会「投信総合検索ライブラリー」(以下、同じ)

2. NISAにおける買付の傾向

(4) NISA買付額上位10銘柄の傾向(1～12月累計ベース)

- 成長投資枠での株式買付額上位10銘柄は国内株が中心となっている。
- 投資信託買付額上位10銘柄については、投資先は海外や内外、また、インデックス型が中心となっているが、成長投資枠はアクティブ型も利用されている

成長投資枠・株式

配当利回り	銘柄数	業種	銘柄数	投資先	銘柄数
5%台	1銘柄	情報・通信業、銀行業、 食料品、輸送用機器、 卸売業、電気機器、 医薬品、鉄鋼、 サービス業、機械	各1銘柄	国内株	9銘柄
4%台	2銘柄			外国株	1銘柄
3%台	3銘柄				
2%台	1銘柄				
2%未満	3銘柄				

成長投資枠・投資信託

投資先地域	銘柄数
国内	1銘柄
内外	3銘柄
海外	6銘柄
種別	銘柄数
インデックス型	7銘柄
アクティブ型	3銘柄

つみたて投資枠・投資信託

投資先地域	銘柄数
国内	—
内外	3銘柄
海外	7銘柄
種別	銘柄数
インデックス型	10銘柄
アクティブ型	—

(注) 1. 調査対象の証券会社10社に、2024年各月(1月は5社のみ)における株式(成長投資枠のみ)・投資信託(成長投資枠及びつみたて投資枠)の買付額上位10銘柄とその総買付金額をヒアリングし、10社のデータを統合して年間買付額の多い順に並べ替え、その上位10銘柄を本資料の「買付額上位10銘柄」として集計している。 2. 「株式」には、ETF、REITを含む。 3. 配当利回りは2024年12月末時点